

教育目標:つよい子・考える子・助け合う子

杉並区立大宮小学校



大宮小

HP URL:<http://www.suginami-school.ed.jp/oomiyashou/>

題字「大宮巒」(おおみやこう) 勝海舟

歩みを止めない学校

校長 本川 里美

3月になりました。校庭は、梅の花が満開になり、花壇のパンジーも色鮮やかに咲いています。それぞれが時季を知り、一斉に芽吹く不思議を感じます。学校は、まとめの1カ月を迎えました。各学年の身に付けなければならない内容を確実に習得し、次の学年に向かう準備と1年間の自分や友達の成長を振り返る時です。そして6年生58人は、大宮小学校から中学校に巣立つ準備をしています。

2月に緊急事態宣言が延長され、感染者数は減少してきたものの、安心して学校生活を送れるまでには、まだ時間がかかりそうです。この1年間、子供たちは、黙って食べる給食、歌やリコーダーに制限のある音楽の授業、距離を保っての話し合い活動、楽しみにしていた行事の変更など新しい学校様式に慣れ、よく理解し行動することができました。私たち大人も目に見えないウイルス感染から子供たちを守り、健康と安全を第一に考え、判断を重ねてきました。ご家庭でも子供たちにたくさんの励ましの声をかけてくださったことと思います。度重なる学校生活の変更に様々ご協力いただきありがとうございました。困難にぶつかっても皆で乗り切り、できることを確実に一つずつ、歩みを止めず学校生活を送れたことに感謝いたします。

詳しくは、来年度説明いたしますが、今後の大宮小学校の取組について少しご紹介します。

- ① 青少年赤十字加盟校になります。学校教育を通して子供たちに「いのちの大切さ」を伝えていきます。ボランティア活動や募金、健康安全、防災等について1年間を通じて様々な活動を行っていきます。
- ② 特色ある教育活動として「英語のおおみや」を掲げます。大宮中学校、済美小学校と連携し、英語の体験活動を行う計画をたてています。また、低学年の外国語活動の時間を更に5時間増やし、年間15時間にする予定です。
- ③ タブレットPCが一人一台貸与となり、本格的に活用していきます。学校で使いながら、持ち帰りのルール等細かく決定しましたら、少しずつ、家庭へも持ち帰るようになっていきます。

今年度の教育活動にあたり、大宮小学校の子供たち、教職員を温かく見守ってくださった保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

今年度の研究の成果

今年度は、「英語を用いて、自分の考えや気持ちを伝え合う」ことを目標に研究を進めました。日常的に英語に触れる時間を増やし、自然と英語が身に付くような手だてを考えました。子供たち同士で伝え合える会話文は多くはないですが、ジェスチャーを付けたり質問し合ったりと、何とか伝えようと努力していました。学習の積み重ねによって話せる語彙が増え、自信をもち、さらに「伝えたい」「聞きたい」という気持ちが高まるように、子供たちと共に学び続けていきます。

(研究主任:増田 宏美)